

# みのお ギカイ だより



議会だよりをリニューアルしました!  
2015.8.15 vol.100

第2回  
定例会号  
(6月開催)



今定例会の焦点

## マイナンバー

準備着々×議論白熱

# 今定例会 の焦点

## マイナンバー

準備着々×議論白熱



### 便利で公平に！でも個人情報は大丈夫？

テレビCMでも見かけるようになったマイナンバー制度。国民の一人ひとりに12桁の個人番号が割り当てられ、この秋には通知される予定となっており、いよいよスタートが迫ってきました。

マイナンバー制度の導入で、行政機関への手続きが簡単になるほか、行政の効率化や公平・公正な社会の実現につながるとされています。

一方、昨今、個人情報の流出騒ぎが多い中、情報の管理を不安視する声も聞かれます。

そんな、さまざまな思いを込めて、今定例会では、マイナンバー関連の議案について、「マイナン

バーはどのような使われ方をするのか？」「情報を守るための対策は？」など、賛否両論、白熱した議論が交わされました。(詳しくは、総務常任委員会のページや、討論のページをご覧ください。)

関連議案は全て可決され、マイナンバー制度の準備が更に一歩進められることになりました。

今後も、市民のみなさんにとって便利で安全な運用がされるよう、議会としてもチェックを続けていきます。

このほか、今定例会では、条例議案や補正予算など計38件が審議され、いずれも可決されるなどしました。

### 第2回定例会(6/1～6/23)の議案

- 条例案件…11件
- 補正予算…7件
- 報告案件…16件
- 諮問案件…1件
- 議員提出議案…3件(うち意見書2件)

議案の詳細は、市議会ホームページ「提出議案・議決結果の一覧」をご覧ください

今定例会で行われた議論の主な内容は、下記のページで紹介しています。

- 4p 常任委員会…議案審査で行われた質疑
- 6p 討論…議案に対する賛成・反対の表明
- 8p 一般質問…市政全般に関する質問・提言

### 意見書 議会としての意思をまとめ、国会または関係行政庁などに提出します。

- 地方単独事業に係る国保の減額調整措置の見直しを求める意見書
- 認知症への取り組みの充実強化に関する意見書

意見書の内容(議案)は、市議会ホームページ「議案書(議員から提出された議案等)」に掲載しています

### 大阪府後期高齢者医療 広域連合議会議員

箕面市議会から、  
神田隆生氏が選出されました。

## チーム箕面市議会 で

### 改革を進める

「議会改革フォーラム」を開催



第2部 北川正恭氏による特別基調講演



第1部では箕面市議会からの報告(写真左)、第2部では早稲田大学マニフェスト研究所顧問の北川正恭氏をお迎えし、「議会を変える!」をテーマに、知事や議員時代の経験から、改革の必要性や方向性について分かりやすく講演いただきました。

平成27年5月21日(木)、メイプルホールで『議会改革フォーラム』を開催しました。これは、これまで取り組んできた「議会改革」の報告と、今後の改革の方向性を市民のみなさんと共有することを大きな目的として開催したもので、400人近い方に参加いただきました。

議員22人“チーム箕面市議会”が主催した今回のフォーラム。大事なことは、このフォーラムが“議会改革のスタート”だということ。これからも「市民に信頼される開かれた議会」をめざして改革に取り組んでまいります。

## 議会改革進行中 中間報告⑨

議会改革検討会議とその専門部会で、議会改革に向けた協議を進め、順次実施しています。

### 議会のライブ中継を開始

第2回定例会から、インターネットによる本会議、委員会のライブ中継を開始しました。議員と市の議論の様子など、全日程を最初から最後までリアルタイムで視聴することができます。

ライブ中継後も録画映像を配信していますので、ぜひご覧ください。



次回のライブ中継は、9月から開催される第3回定例会です。開催日程は、裏表紙をご覧ください。



ライブ中継



録画配信

箕面市議会 検索

動画の内容は公式記録ではありません。

～このような質疑を行いました～

本会議から各常任委員会に付託された議案などについて、慎重に審査しました。  
市に対する主な質疑をお知らせします。

文教常任委員会

条例1件、予算1件について審査しました。

彩都の丘小中一貫校増築等事業について

- 問 今回の補正予算の内容は。
- 答 児童生徒数増加に対応するため、学園委員会室とパソコン教室を普通教室にし、教室数を確保する。
- 問 教室の転用で、子どもは不自由な思いをしないか。
- 答 学園委員会室は一時的なもので、特別教室の活用など、変わりなく活動できるよう校内で工夫する。パソコン教室は一時的ではないが、彩都の丘学園ではタブレットパソコンを使用しており問題ない。
- 問 今後の学級数の伸びと教室確保の見通しは。
- 答 今回の補正予算で、平成28年度の学級数増加に対応する。平成29年度以降も学級数は増加し、平成36年度頃には学級数が53を超え、ピークを迎える見込みであり、現在、増築計画を進めている。

学校給食会業務の委託について

- 問 農業公社に委託する業務内容は。
- 答 食材の調達、学校との調整などの給食運営事務。
- 問 農業公社は、地元の利便性から地産地消に力を発揮することは分かるが、地元産で賄えない食材について、水準を落とさずに発注できるのか。
- 答 これまでどおり市、農業公社、学校、保護者などが一体となって取り組み、品質は低下させない。
- 問 学校給食で工夫していることは。
- 答 農業者や農業公社の野菜の生産見通しをもとに、全て給食で使えるよう献立を工夫している。更に旬の野菜を取り入れやすくするため、平成27年度2学期から小・中学校、小中一貫校の、主菜や副菜など、おかず部分の献立を統一する予定。



民生常任委員会

予算4件について審査しました。

自動交付機改修事業について

- 問 改修の内容はどのようなものか。
- 答 マイナンバー制度の実施により住民基本台帳システムとの連携部分を改修する。
- 問 今の自動交付機のリース期間が切れた後はどうなるのか。
- 答 コンビニでの証明書交付の検討を始めている。
- 問 コンビニの自動交付機に移行するとしたら、現在の自動交付機で発行している証明書は、全て交付されるのか。
- 答 正式な決定はしていないが、現在のメニューを全て盛り込むことは可能である。



特別会計介護保険事業費繰出金について

- 問 保険料が激変し、高所得者の負担が増加したが、市民への周知なり説明はしたのか。
- 答 広報紙で保険料についての記事を掲載させていただくとともに、保険料の決定通知時の問い合わせには丁寧に説明を行い、理解を得ていきたいと考えている。

高齢者用肺炎球菌予防接種について

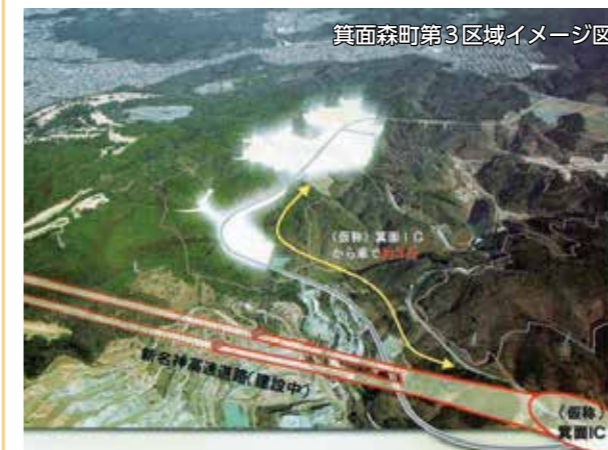
- 問 平成26年度の接種率は47%だったが、見解は。
- 答 北摂7市で4番目の接種率だったが、今後も接種率を向上させるため、広報に努める。
- 問 接種費用の自己負担額に差があることを、医療機関に情報提供できないか。
- 答 医師会に対して、ほかの予防接種も含めて状況説明をしていきたいと考えている。

建設水道常任委員会

条例4件、予算4件、その他1件について審査しました。

箕面森町の第3区域のまちづくりについて

- 問 めざまちのイメージは。
- 答 新名神高速道路(仮称)箕面インターチェンジ直近という立地特性を生かし、広域対象の商業系施設や流通・物流系施設を主体としたエリアをめざす。また、工場的施設を排除して、環境共生もはかり、商業系は大規模店舗などを、流通・物流系は自社倉庫やマルチテナントを想定。
- 問 バランスのとれたまちづくりに向けたルールは。
- 答 箕面森町にふさわしくないパチンコ店やキャバレーなどの風俗営業関連施設や、商業環境と調和しない住宅系の建物を制限。
- 問 用途制限の緩和により立地が想定される施設は。
- 答 通信販売やインターネットなど販路の多様化により、店舗で販売する分のみ在庫を置くだけでなく、倉庫型店舗のような在庫機能を充実させる動きが出ている。このような時代に即した施設の立地が可能となるように、商品集積量及び作業場床面積の制限を緩和する。



- 問 企業誘致の状況は。
- 答 主体の大阪府と本市が連携協力しており、大阪府による企業募集に36社からエントリーがあった。
- 問 茨木市エリアの彩都の中部地区で、アメリカの物流施設の大手であるプロロジスが起工されたという新聞報道があった。近隣での誘致競争を懸念するが、ほかにも企業誘致の動きがあるのか。
- 答 近隣市の企業誘致状況として、茨木市のほかに、兵庫県川西市でも物流施設立地の計画があるという情報を得ている。

総務常任委員会

条例5件、予算1件について審査しました。

マイナンバー法に基づく個人番号の利用と特定個人情報の提供について

- 問 マイナンバー制度による市民のメリットは何か。
- 答 行政事務の効率化により、処理に要する時間の短縮が期待できるほか、これまで窓口での申請時に添付が必要であった書類が不要となる場合もあるなど負担軽減にもつながる。
- 問 自分の情報が何に使われているかを知る方法は。
- 答 他の行政機関とのやりとりに関しては、マイポータルというサイトが平成29年1月から運用開始予定で、いつ、誰がどういう情報を提供、照会したのかが確認できる。
- 問 今まで以上に個人情報を守るための対策は。
- 答 安心・安全の確保のために、制度面では、情報漏洩や盗用に関する罰則の強化や第三者機関による監視監督の実施、システム面では、個人番号を使用せずに符号を用いた情報連携、情報の分散管理、アクセス制限などの保護措置が講じられる。

水防整備事業について

- 問 昨年の豪雨で箕面三丁目などで浸水被害が発生したが、オケ原川雨水バイパス管流入口の対策は。
- 答 ごみ防止柵が詰まったことが原因と考え、流入口が多少詰まってもバイパス管に流入が継続するように、現在の倍の流入口を設ける。
- 問 流入部付近の橋への対策並びに川底の掘り下げによる断面拡張についての市の考えは。
- 答 当該橋も詰まりの一因になったと考えられるので、対策の必要性を検討する。川底は、下部の状態が不明のため、試掘の上、対応策を検討する。



～このような理由で  
賛成・反対しました～

本会議における議案の採決に当たって、賛成・反対の意見表明を行いました。主な内容をお知らせします。

全ての討論を動画で視聴できます

箕面市議会 検索

動画の内容は公式記録ではありません。

可決 箕面市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例制定の件

マイナンバー法の施行に伴い、本市における個人番号の利用などに関し、法が定める利用事務と同じ範囲で、市の責務などの必要な事項を定める。

- 本条例制定により、真に手を差し伸べるべき市民を見つけることが可能となり、災害時にも積極的な支援活動ができることとなる。更に、社会保障や税に係る各種行政事務の効率化をはかることができる。(自民党市民クラブ・林)
- マイナンバー制度の第一義は、公平・公正な社会を創ることにある。政府が行うべき年金機構の情報流出事案の徹底究明、対策とは峻別して、本制度の市民への周知徹底をはかり、万全の準備を進められたい。(箕面政友会・内海)
- 利用範囲は法の別表という条文になっており、何が本市の事務に当たるか把握しづらい。今後、追加・変更にも対応できるよう、本市に関わる項目一覧の記載が必要。何より国の後付けで範囲を広げる制度は認められない。(無所属・北川)
- この度の年金機構の個人情報大量流出は、公的機関の情報管理のぜい弱性と絶対安全などないことを示しており、10月に個人番号を通知するマイナンバー制度の前提が崩れていることを浮き彫りにしており反対。(日本共産党・神田)

可決 箕面市個人情報保護条例改正の件

マイナンバー法の施行に伴い、個人番号を含む特定個人情報や情報提供等記録の取り扱いについて、国のルールと同様に定める。

- 国と同様に、特定個人情報を他の個人情報と異なる取り扱いをするための改正。本人同意が

- 任意代理人が開示請求できるのは、DV被害者などには脅威。違法取得には利用中止・削除請求ができるが、適法性の確認方法が問題。警察や公安は本人確認なしに閲覧可能など自己情報がコントロールできなくなる。(無所属・増田)
- マイナンバー制度推進のための改正。同制度は、消費税増税・社会保障一体改悪の一環で、個人の保険料・税の納付状況と社会保障の利用状況を国が一体で把握し、徴収強化と社会保障などの給付抑制を狙うもの。(日本共産党・神田)

可決 平成27年度箕面市一般会計補正予算(第1号)

水防整備、医療保健センター施設改修及び社会保障・税番号システム制度の整備費補助金など、歳入歳出予算総額に1億2,357万2,000円を追加、補正後の歳入歳出予算の総額は、420億4,357万2,000円。

- 市民の安心・安全のために早急に取り組むべき水防整備事業、医療保健センター施設改修事業、教育環境を整備する彩都の丘小中一貫校増築等事業など、現在の本市にとって必要不可欠なものであり賛成。(大阪維新の会箕面・神代)
- 本予算は彩都の丘学園の児童生徒数増加に対応して普通教室を確保するための改修工事や、ゲリラ豪雨対策としてオケ原川雨水バイパス管流入口の拡張工事など、市民生活に直結する予算であり賛成する。(箕面政友会・中嶋)
- 巨額な税金を投じる北大阪急行線延伸に反対だが、今、更に住民置き去りで船場地区のまちづくりが進められていないか。周辺住民の声をしっかり受け止めた安全・安心なまちづくり推進に転換する必要がある。(日本共産党・神田)
- マイナンバー制度関連の事業費は、費用対効果が不透明で、民間利用の拡大で危険性が高い。また、船場地区まちづくり拠点施設整備事業は市民不在で進められ、生活保護事務事業は住宅対策の検討が何らされていない。(無所属・中西)

可決 箕面市企業立地の促進に関する条例改正の件

箕面森町西地区における企業の立地を促進するために、箕面森町のまちづくりのコンセプトである環境または地域との共生に取り組む企業に対し、固定資産税・都市計画税を5年間、2分の1に減額する。

- 箕面森町への企業進出意欲が高いうちに、スピード感を持って対応することが必要不可欠である。企業立地は、雇用創出と地域の発展に寄与するとともに、安定した市税収入の増加につながるものであり賛成。(箕面政友会・二石)
- 新名神高速道路と水と緑の健康都市(箕面森町)はともに計画発足時から一貫して中止を求めてきた。箕面森町第3区域の開発をやめれば、止々呂美吉川線整備も必要ない。これ以上の税金投入はやめるべき。(日本共産党・神田)

異議ない旨答申 軌道敷設の特許申請に係る同意について意見を求める件

北大阪急行電鉄株式会社による北大阪急行南北線敷設の特許申請について、道路管理者として道路管理上支障とならないと判断の上、近畿運輸局長に同意する旨回答するに当たり、議会の意見を求めるもの。

- 軌道を敷く市道船場西宿線はまだ存在しないが、軌道専用につ造られる市道であり、支障がないよう最善を尽くし設計されると考える。民有地の買収箇所など未決定部分の計画を確認した上で回答することを要望し賛成。(無所属・北川)
- 巨額の税金投入と本市の大きな負担、借金返済のための競艇繰入金からの充当、市民合意や周辺まちづくりの点などで北大阪急行線延伸に反対してきた。本議案は延伸のための手続きであり賛成できない。(日本共産党・神田)

賛成・反対が分かれた議案

下記以外の議案は、全員賛成で可決されました。

議案	会派・議員名														議決結果								
	会派	自民党市民クラブ				箕面政友会			大阪維新の会箕面			公明党		日本共産党		無所属							
	議員名	林恒男	中井博幸	永田義和	上野春雄	稲野一三	中嶋三四郎	川上津子	二石博昭	内海辰郷	神代繁近	尾上克雅	武智秀生	印藤文雄	西田隆一	田中真由美	岡沢隆生	神田宏樹	名手京子	増田照子	北川智子	中西	
箕面市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例制定の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	可決
箕面市個人情報保護条例改正の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	可決
箕面市税条例等改正の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	可決
箕面森町広域誘致施設地区における建築物の制限等に関する条例制定の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	可決
北部大阪都市計画水と緑の健康都市地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例改正の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	可決
平成27年度箕面市一般会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	可決
軌道敷設の特許申請に係る同意について意見を求める件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	異議ない旨答申
箕面市企業立地の促進に関する条例改正の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	可決

議長(自民党市民クラブ：牧野芳治)は採決には加わりません。  
※市長が同意することに異議がない旨答申

～市政のここが聞きたい～

市民のみなさんの暮らしをより良いものにするため、市に対して質問を行いました。主な内容をお知らせします。

全ての一般質問を動画で視聴できます

箕面市議会

検索



動画の内容は公式記録ではありません。

中小学区の通学路変更への提言



大阪維新の会箕面 武智 秀生

問 本年4月10日より西小路地区の通学路が一部変更となった。児童の安全確保に対し複数の保護者から納得できる説明を求められている。①変更の背景と目的②保護者や住民との合意形成と周知③登校時の指導や歩道などの改善の必要性について問う。

答 ①安全を第一に信号機のある横断歩道を通る通学路に変更した。②PTAに説明し理解を得た後、対象地区の保護者に通知文を配布した。③家庭や地域と連携し安全指導に取り組む。ハード面では、グリーンベルト化や路面表示などで安全確保に取り組む。

立地適正化計画と東部地域の活性化について



自民党市民クラブ 稲野 一三

問 ①人口減少施策である立地適正化計画になぜ取り組むのか。②国文都市4号線は山麓線に接続可能か。③大阪大学箕面キャンパスの跡地活用策と賃貸マンションの空室対策に市は全力で取り組むべきでは。答 ①将来の人口減少局面も見据え、余力がある段階で計画策定に取り組む。

②北大阪急行線延伸予定の平成32年度を目途に整備を進めたい。③スポーツ施設整備を検討。空室対策は大学と連携し取り組む。



大阪大学箕面キャンパス

自転車安全利用条例について



大阪維新の会箕面 尾上 克雅

問 ①スクエアード・ストレート\*講習会への一般市民参加をどのように呼びかけたかを問う。②自転車安全教育デジタル教材がもっと普及するようPRするべきと考えるが見解を問う。③自転車安全運転に関わることを専門に行う部署を配置するべきではないか。

答 ①生徒の保護者や地域団体への案内のほか、ホームページも活用しており、引き続き広く案内していく。②全国で活用されるようインターネットで公開しており、今後、より効果的な周知方法を検討する。③箕面警察署との連携をはじめ、庁内関連部局と協力していく。

箕面市のごみ行政について



大阪維新の会箕面 神代 繁近

問 ①平成15年度の「家庭ごみ原則無料化」実施以降、ごみ排出量は一定減量しているが、大事なことは市民意識で、どのように変化してきたか。②スマートフォンを活用した「ごみアプリ」の検討は。③カラス被害対策は。④組織の在り方を含め、今後の取り組みは。

答 ①ごみの発生抑制や環境に対する意識向上が見られる。②効果的な方法と考えており、導入に向け検討中である。③被害防止啓発チラシ配布や適正なごみ集積設備設置を指導している。④委託拡大後も一部は直営を続け、更に、ごみ施策検討部門も必要と考えている。

都市計画マスタープランの見直しについて



自民党市民クラブ 中井 博幸

問 延伸により利便性が向上する北急沿線に宅地化の圧力が高まり、市内での人口移動現象が起らないか。①今まで市が示してきた西部・中部・東部の世代別人口推計を見直す必要はないか。②今後、市全体がバランスよく緩やかに発展するために何に力を入れるのか。

答 ①見直しが必要と考えており、現在策定中の地方版総合戦略で、より専門的に人口推計を行う。②勤労・子育て世代の流入促進、高齢者向け健康増進機能の誘導、更に、各地域の強みを伸ばし、弱みを解消する努力により、市域全体でバランスのとれた発展をめざしたい。

都市計画道路桜井石橋線について



自民党市民クラブ 上田 春雄

問 市道桜井石橋線は百楽荘地区の住民が国道171号に出るための主要道路だが、進入口をカーブにして桜井石橋線に接続したのはなぜか。近隣住民への詳細な説明や周知は、どのような方法でされたのか。答 警察との協議で、両道路の接続は、安全対策上、市道桜井石橋線側でカーブを設ける構造とした。

工事着手前に当該地区の自治会長に説明し、周辺住民への周知も意向に従い、自治会内の掲示板で行った。



AEDの今後の在り方について



公明党 田中 真由美

問 AED設置施設の入り口には、ステッカーが掲示されていることは認知されてきているが、施設内の設置場所を示す工夫が必要では。答 大規模施設では特に明示が必要。早急に施設の管理者と調整し、設置場所の分かりやすい表示を行う。問 市民がAEDを利用しやすくなる

よう、AED設置の民間施設に一般利用の促進を願い、登録制にして有効活用してはどうか。答 民間施設を活用し、市民が24時間AEDを使用できる環境を作るとは、救命率の向上に大変有効である。他自治体の取り組みを研究し、制度化に向け検討を進める。

市民野球場について



自民党市民クラブ 林 恒男

問 6月17日に行われた市長・大阪大学総長による大阪大学箕面キャンパス移設の記者会見では、現キャンパス跡地に、総合運動場などのスポーツ施設の整備を検討することだった。ならば、砂じん対策などの課題を抱える現在の市民野球場を移設してはどうか。

答 現キャンパス跡地への市民野球場移転は、長年の課題を解決し、小・中学生の硬式野球使用などによる稼働率向上や市内外からの訪問者数増加が見込まれ、それがまちの活性化にもつながることから、地元との調整は必要だが、設備面や運営面なども含めて検討していく。



\*スクエアード・ストレート…事故現場を再現してみせるなど、恐怖を実感することで、それにつながる危険行為を未然に防ぐ教育手法。

### 箕面市の学校給食について



箕面政友会  
川上 加津子

問①箕面産野菜が学校給食で使用され、地産地消率が向上するに至った取り組みは。②給食物資の品質維持や安全性確保のために設置された物資購入委員会が廃止になった理由は。③農業公社、農家、行政、学校関係者で意見交換し、物資選定を行う組織の必要性は。

答①野菜を献立に最大限活用するための出荷予定表活用など、関係者全てが地産地消に向け取り組んだ。②農業公社による全物資納入に伴い廃止。代わりに物資規格書で発注、確認を行っている。③献立作成委員会への情報提供や農業公社の参加など連携強化に取り組む。

### 快適環境づくり計画を市民や事業者とともに



無所属  
北川 照子

問「温室効果ガス26%削減」の政府案が決定した。市は計画にある農地や森林保全に加え、平成14年に始めたエコショップの有効策の検討が必要。エコショップは環境に配慮した商品をそろえ、消費者に周知して下さるパートナー。登録店の現状と今後の在り方を問う。

答現在158店舗がエコショップとして登録され、エコバッグ持参客への値引きや空調機器の省エネルギー化など、登録時から一歩進んだ取り組みが実施されている。エコショップ制度の今後について、第2次快適環境づくり計画の在り方と併せて検討していく。

### 発達障がいにおける通級指導教室の現状は



無所属  
増田 京子

問①小学校の通級指導教員は実践的で発達課題の見立ても正確なため、保護者の信頼も厚いが、教室は小学校4校、中学校1校にしかなく、増やすべきでは。②通級指導教員の幼稚園、保育所への巡回相談実施は、ライフステージを通した取り組みの一步になるのでは。

答①小学校は中学校区に1校の設置をめざすとともに、中学校は二つの動向を見極め、適宜大阪府教育委員会に増設要請していく。②幼稚園などとの連携で幼児期における障がいなどの早期発見・早期対応、小学校への円滑な接続などができており、継続実施していく。

### 新たな電子自治体の取り組みについて



公明党  
西田 隆一

問本市は、電子自治体への推進に取り組んでいるが、その全体像が明確に見えない。①クラウド<sup>※2</sup>も含めた電子化の方向性は。②クラウド化の工程と進捗状況は。③緊急時を想定した情報セキュリティ対策をどのように考え準備しているのか。

答①システムの新規導入や再構築時は原則クラウド化を推奨。②平成29年度末を目標に市庁舎の電算室機能の堅牢なデータセンターへの移設を検討中。③システム機能やデータ保全を最優先として、手順のマニュアル化や定期的なデータのバックアップを行っている。



※1 通級指導教室…小・中学校の通常の学級に在籍する比較的軽度の障がいがある児童生徒に対して、各教科などの指導は主として通常の学級で行いつつ、個々の障がいに応じた指導・支援については別の教室で行う教育形態。  
※2 クラウド…データを自分のパソコンや携帯端末などではなく、インターネット上に保存する使い方、サービスのこと。自宅、会社、学校、図書館、外出先など、さまざまな環境のパソコンや携帯電話(主にスマートフォン)からでもデータの閲覧や編集などができる。

### 平和、幸福追求、学ぶ権利を保障する教科書を



日本共産党  
名手 宏樹

問来年4月から中学校で使用される教科書の選定作業が行われているが、いつまでにどのように行われるのか。教育現場で使われる教科書は、子どもを知る現場での調査選定が尊重され、憲法の平和・民主主義・人権が重んじられるよう重視されるべきと考えるが見解は。

答選定委員会を設置し、教科書の調査研究を行うよう諮問。その答申内容や市民意見を踏まえて検討協議し、8月10日の教育委員会定例会で採択予定。教育委員会の責任のもと、箕面の子どもに最もふさわしい教科書を公平・公正に選定・採択することが重要と考える。

### 第四中学校通学路の交通安全対策について



日本共産党  
神田 隆生

問第四中学校通学路の交通安全対策について、以下を問う。①箕面の郷北側の新設の自転車通学路の一部区間が完成に至っていないが、今後の見通しは。②第四中学校前道路にハンパの設置や歩道を部分的に整備するなど、更なる交通安全対策を求めると、市の見解は。

答①一部区間で用地交渉が難航し、工事に着手できていない。土地所有者と引き続き交渉を進めていく。②現時点では、用地買収を前提とした事業は困難。ハンパなどの車両の速度抑制策は、現地の状況や周辺の地権者の意向を調査するなど、可能性を検討していく。

### 子どもを取り巻く多様な課題と支援について



無所属  
中西 智子

問子どもたちの「生きる力」を育むための支援策について、①性的少数者の児童生徒への理解と支援体制②発達障害児への支援策と専門性のある教職員の育成、配置③母子世帯の現状把握と市独自の支援策④生活困窮者自立促進支援モデル事業の検証結果の課題を問う。

答①心情に配慮した組織的な支援と適切な対応が必要。②障害に応じた支援教育とOJTや研修を通じた教職員のスキル向上を進めている。③母子家庭は増加傾向で、自立に向けた継続的・包括的支援が必要。④学習支援を世帯全体の支援にいかにつないでいくかが課題。

### 徘徊模擬訓練など認知症施策の充実を求める



箕面政友会  
中嶋 三四郎

問認知症のかたや家族を地域で支える取り組みとして、ネットワークや情報伝達の検証、市民参加による啓発にも効果的な徘徊模擬訓練を、認知症サポーターの活躍の場としても実施を検討できないか。答徘徊による行方不明者を想定した捜索や保護などの訓練は、地域で

の認知症への理解促進に効果があるとされる。先進地の例を学び、訓練の実施と認知症サポーターも参加できる仕組みを検討していく。



### 西小路堂之前緑地の管理について



箕面政友会  
内海 辰郷

問過誤によるクスノキ伐採強行、多額の緑地整備費、公園内での畑づくりなど本緑地に関し、さまざまな問題が発生したが、これらの解決に向け、近江商人の三方よしの精神に見習い、地元西小路よし、行政よし、世間よしとなるよう尽力することを要請するが、見解は。

答市民と行政の協働の重要性を認識の上、地元自治会や近隣住民のみなさんに深くおわびし、今後、最善の道を探求していきたい。そして、担当部署一同猛省し、職場内でのルール徹底と適切な予算措置に努め、市民に親しまれる公園緑地の実現に努めることを決意する。

# みのお市議会だよりをリニューアル

本号で記念すべき第100号を迎えた「議会だより」。  
現在、全議員が一丸となって取り組んでいる議会改革の一環として、  
更に分かりやすく、もっと親しまれる紙面をめざして生まれ変わりました。

本格的なりニューアル作業のため、議会だより編集委員会の作業部会を立ち上げて、はや半年の徹底した議論を積み重ね、第100号を発行することができました。これからも市民のみなさんに「読みたい」と感じていただける「議会だより」をめざして取り組んでいきますのでご期待ください!



作業部会メンバー(撮影日:7月1日。ただいま編集集中!)

## 愛称を募集!

更に開かれた議会へ…  
もっと親しまれる議会だより…  
やっぱり箕面市ってステキだな…

そんな思いを込めた「議会だより」の愛称を募集します。

〈応募方法〉住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、愛称、愛称の読み方と簡単な説明を書いて、議会事務局へ持参、郵送、FAX、電子メールで応募。

〒562-0003 大阪府箕面市西小路 4-6-1  
議会事務局議事室 FAX(072)724-1568  
✉ giji@maple.city.minoh.lg.jp

ご意見・ご感想  
などもお寄せ  
ください!!

〈締切〉11月30日(月)

※第102号で採用作品と作者の氏名、住所(都道府県市町村名)を発表し、第103号から反映します。  
※採用された愛称に関する一切の権限は、箕面市議会に帰属します。

## 次回定例会のお知らせ

9/2~10/19 開催予定

9 September 2015						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
		1	2 本会議	3	4 常任委員会	5
6	7 常任委員会	8	9	10	11	12
13	14	15 常任委員会(決算)	16	17	18	19
20	21 敬老の日	22 国民の休日	23 秋分の日	24	25	26
27	28	29	30			

10 October						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
4	5	6	7 本会議	8	9	10
11	12 体育の日	13	14 本会議	15	16	17
18	19 本会議	20	21	22	23	24

## ● 主な案件

一般会計などの決算認定、補正予算及び条例などの議案審議のほか、議長・副議長などの議会役員を選出します。

各常任委員会(総務・文教・民生・建設水道)の詳細な日程などは、議会事務局(TEL(072)724-6705)までお問い合わせください。

## 点字と声の議会だより

点字と声(テープ版、ダイジー版)による議会だよりも発行しています。視覚障害のあるかたで希望されるかたは、議会事務局へご連絡ください。

## 箕面市統一キャンペーン

